

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名> 心臓サルコイドーシスにおける多施設後向きレジストリー研究</p>
<p><研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 (研究責任者) 北野 大輔</p>
<p><研究期間> 承認日 ~ 西暦 2023年3月31日</p>
<p><研究の目的と意義> 多施設で多数の心サルコイドーシス症例を登録し、その臨床的特徴や、ステロイドを含めた薬剤、ペースメーカーなどデバイス治療の効果、予後などを評価・検討することを目的とします。</p>
<p><利用する試料・情報の項目> 治療内容などの診療記録、血液検査所見、心電図所見、心エコー図所見、核医学検査所見、心臓MRI検査所見、心臓カテーテル検査所見などを利用します。</p>
<p><対象となる患者さん> 西暦2001年1月1日～西暦2017年12月31日の期間に当院循環器内科で心サルコイドーシスと診断された方が対象となります。</p>
<p><研究の方法> 上記該当年月内に心サルコイドーシスと診断された方に関する上記調査項目を後向きに抽出し、データセンターに提出します。各施設から提出されたデータに基づいて統計学的に解析します。</p>
<p><外部への試料・情報の提供等> データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。研究対象者の個人情報とは関係のない被験者コードを付して管理し、対応表は、北野大輔が保管・管理します。 本研究に関連する企業より直接の資金提供を受けませんが、研究者の講演・執筆活動等により研究者個人との利益相反関係が生ずる場合があります。しかし個人的な利益を研究結果に影響させることはいたしません。</p>
<p><研究組織> 北里大学病院循環器内科学・助教 鍋田健 順天堂大学付属病院、循環器内科学 准教授 末永祐哉 浜松医科大学病院、循環器内科学 助教 成瀬代士久 徳島大学病院、循環器内科学 助教 伊勢孝之 神戸市立医療センター中央市民病院、循環器内科 医長 北井豪 亀田総合病院、循環器内科 医長 吉岡賢二</p>

大阪大学医学部附属病院、循環器内科学 助教 谷口達典

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1)

循環器内科

氏名:北野 大輔

電話:03-3972-8111 内線:(医局)2412 (PHS)8699

日本大学医学部附属板橋病院(ver.1705)